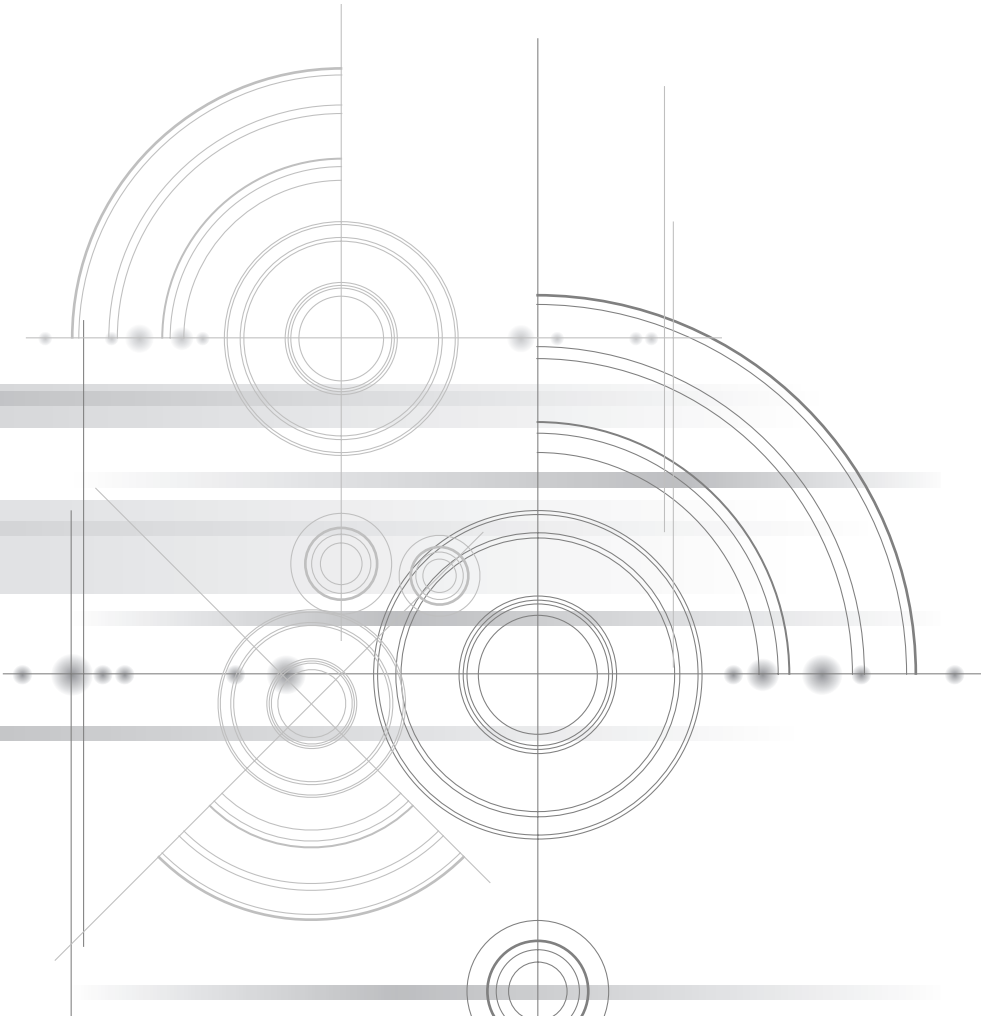


Aterm[®] お使いになる前に



はじめに

このたびは、本商品をお選びいただきまことにありがとうございます。
本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

- ADSLのサービス提供地域であっても、設備・回線等の都合により本商品をご利用になれない場合があります。
- 遠隔検針（ノーリング通信サービス）や警備保障、回線自動選択装置（ACR/LCR）等の電話回線を利用したサービスを利用されている場合、それらのサービスに支障をきたす場合があります。
- ADSL区間の距離や設備状況、他回線からの影響、お客様宅内で接続されている通信設備（ACR/LCR等）等の影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- ADSLによるインターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入及び情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。

●電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

●ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電等の外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●廃棄方法について

この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。
詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

ソフトウェアのご使用条件

ソフトウェアのご使用条件は、NEC・NEC アクセステクニカが提供するCD-ROM (WARPSTAR ユーティリティ) が添付されている機種のみ該当します。

お客様へのお願い

添付のCD-ROMを開封される前に必ずお読みください。

本商品に添付のCD-ROMには、弊社が提供する各種ユーティリティやドライバソフトウェアが含まれています。弊社が提供するソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについては、下記の「NEC・NEC アクセステクニカが提供するソフトウェアのご使用条件」にご同意いただく必要がございます。

添付のCD-ROMを開封された場合はご同意をいただけたものと致します。

NEC・NEC アクセステクニカが提供するソフトウェアのご使用条件

日本電気株式会社・NEC アクセステクニカ株式会社（以下「弊社」とします。）は、本使用条件とともに提供するソフトウェア製品（以下「許諾プログラム」とします。）を日本国内で使用する権利を、下記条項に基づきお客様に許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。なお、お客様が期待された効果を得るための許諾プログラムの選択、許諾プログラムの導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。

1. 期間

- (1) 本ソフトウェアの使用条件は、お客様が添付CD-ROMを開封されたときに発効します。
- (2) お客様は1ヶ月以上事前に、弊社宛に書面により通知することにより、いつでも本使用条件により許諾される許諾プログラムの使用権を終了させることができます。
- (3) 弊社は、お客様が本使用条件のいずれかの条項に違反されたときは、いつでも許諾プログラムの使用権を終了させることができます。
- (4) 許諾プログラムの使用権は、上記(2)または(3)により終了するまで有効に存続します。
- (5) 許諾プログラムの使用権が終了した場合には、本使用条件にもとづくお客様のその他の権利も同時に終了するものとします。お客様は、許諾プログラムの使用権の終了後、直ちに許諾プログラムおよびその全ての複製物を破棄するものとします。

2. 使用権

- (1) お客様は、許諾プログラムを一時に1台のコンピュータにおいてのみインストールし、使用することができます。ただし、複数のコンピュータ接続ポートを持つAtermシリーズに同数のコンピュータを一時に接続して使用になるお客様は、その接続ポート数までを限度としてコンピュータにインストールし、使用することができます。
- (2) お客様は、前項に定める条件に従い、日本国内においてのみ許諾プログラムを使用することができます。

3. 許諾プログラムの複製、改変、および結合

- (1) お客様は、滅失、毀損等に備える目的のみ、許諾プログラムを一部に限り複製することができます。
- (2) お客様は、許諾プログラムの全ての複製物に許諾プログラムに付されている著作権表示およびその他の権利表示を付するものとします。
- (3) 本使用条件は、許諾プログラムに関する無体財産権をお客様に移転するものではありません。

4. 許諾プログラムの移転等

- (1) お客様は、賃貸借、リースその他いかなる方法によっても許諾プログラムの使用を第三者に許諾してはなりません。ただし、第三者が本使用条件に従うこと、ならびにお客様が保有する Aterm シリーズ、許諾プログラムおよびその他関連資料を全て引き渡すことを条件に、お客様は、許諾プログラムの使用权を当該第三者に移転することができます。
- (2) お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き許諾プログラムの使用、複製、改変、結合またはその他の処分をすることはできません。

5. 逆コンパイル等

- (1) お客様は、許諾プログラムをリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アSEMBルすることはできません。

6. 保証の制限

- (1) 弊社は、許諾プログラムに関していかなる保証も行いません。許諾プログラムに関し発生する問題は、お客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。
- (2) 前項の規定に関わらず、お客様による本商品のご購入の日から 1 年以内に弊社が許諾プログラムの誤り（バグ）を修正したときは、弊社は、かかる誤りを修正したプログラムもしくは修正のためのプログラム（以下「修正プログラム」といいます。）または、かかる修正に関する情報をお客様に提供するものとします。ただし、当該修正プログラムまたは情報をアフターサービスとして提供する決定を弊社がその裁量により為した場合に限ります。お客様に提供された修正プログラムは許諾プログラムと見なします。弊社では、弊社がその裁量により提供を決定した機能拡張のためのプログラムを提供する場合があります。このプログラムも許諾プログラムと見なします。
- (3) 許諾プログラムの記録媒体に物理的欠陥（ただし、許諾プログラムの使用に支障をきたすものに限ります。）があった場合において、お客様が許諾プログラムをお受け取りになった日から 14 日以内にかかる日付を記した領収書（もしくはその写し）を添えて、お求めになった取扱店に許諾プログラムを返却されたときには弊社は当該記憶媒体を無償で交換するものとします（ただし、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限ります。）これをもって記録媒体に関する唯一の保証とします。

7. 責任の制限

- (1) 弊社はいかなる場合もお客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見し、また予見し得た場合を含みます。）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任を負いません。また弊社が損害賠償責任を負う場合には、弊社の損害賠償責任はその法律上の構成の如何を問わずお客様が実際にお支払いになった Aterm シリーズの代金額をもってその上限とします。

8. その他

- (1) お客様は、いかなる方法によっても許諾プログラムおよびその複製物を日本国から輸出してはなりません。
- (2) 本契約に関わる紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として解決するものとします。

以上

目次

はじめに	1
ソフトウェアのご使用条件	2
目次	4
安全にお使いいただくために必ずお読みください	5
トラブルシューティング	12
確認シート	33
お問い合わせ	36
お問い合わせについて	36
本商品の輸送時のお取扱いについて	36

- Aterm® は、日本電気株式会社の登録商標です。
- Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- Windows® 2000 Professional は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
- Windows® 98SE は、Microsoft® Windows® 98 operating system Second Edition の略です。
- Windows® 98 は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
- Netscape® は、米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。
- Mac、Macintosh は、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- JavaScript® は、米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2003,2004

© NEC AccessTechnica, Ltd. 2003,2004




日本電気株式会社および NEC アクセステクニカ株式会社の許可なくソフトウェア、および取扱説明書の全部または一部を複製・改版、および複製物を配布することはできません。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

-  **警告** : 人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** : 人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
-  **お願い** : 本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

警告

電源

- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となります。
差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタ（電源プラグ）を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品のACアダプタ（電源プラグ）は、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
- ACアダプタ（電源プラグ）は必ず本商品に添付のものをお使いください。他のACアダプタ（電源プラグ）を使用すると火災、感電、故障の原因となります。また、ACアダプタ（電源プラグ）に物をのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。

- 本商品添付の AC アダプタ（電源プラグ）は日本国内用 AC100V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。

こんなときは

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、別紙に示す修理持ち込み先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、別紙に示す修理持ち込み先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、別紙に示す修理持ち込み先またはお問い合わせ先までご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。
- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、別紙に示す修理持ち込み先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。
- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、別紙に示す修理持ち込み先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

警告

禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- めれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

その他のご注意事項

- 本商品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

注意

設置場所

- 本商品は温度 0～40℃、湿度 10～90%の結露しない環境でご使用ください。
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
 - ・ 横向きに寝かせる
 - ・ 収納棚や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・ じゅうたんや布団の上に置く
 - ・ テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。必ず添付の縦置きスタンドを使用して縦置きでご利用ください。また、本商品を壁などに近づけないでください。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 本商品と電話機を接続する回線ケーブルは絶対に屋外を通さないでください。
雷などによる障害の原因となります。

注意

電源

- 本商品の AC アダプタ（電源プラグ）はコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず AC アダプタ（電源プラグ）をもって抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜き、外部の接続線ははずしたことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。
- 感電防止のため、アース線の接続は必ず本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース線を外す場合は必ず AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてから行ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。
- 本商品の AC アダプタ（電源プラグ）とコンセントの間のほこりは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- つなぎかたガイドに従って接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。
- 高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

STOP お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。
 - ・ほこりや振動が多い場所
 - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
 - ・高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品を移動するときは、パソコンから取り外してください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類がはずれたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

日ごろのお手入れ

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

STOP お願い

ADSLに関する注意事項

- ADSL を設置している NTT 局舎から設置場所までが離れている場合、あるいは十分な配線設備がない場合は、十分な通信速度が出ないか、または使用できないことがあります。
- 設置場所の近くに幹線道路、線路、送電線、送信所など電波を発するものがある場合は、十分な通信速度が出ないか、または ADSL 回線による接続が途切れたりすることがあります。
- ADSL スプリッタは、添付のスプリッタを使用してください。添付品以外のスプリッタを使用した場合、正常に動作しないことがあります。スプリッタに接続するケーブルは、必ずスプリッタに添付のケーブルをご使用ください。
- 電話回線で着信があった場合は、ADSL 回線による接続が途切れることがあります。
- 近くにガス検針・検知器などがあると、十分な通信速度が出ないことがあります。
- 通信速度は、パソコンの環境や接続プロバイダ、サーバ、接続時間帯により実際の実効速度とは異なります。
- 次のような場合は、速度が遅くなることがあります。
 - ・ ISDN 回線などのノイズ源がある場合
 - ・ 配線のルート変更で距離が伸びた場合
 - ・ 電話回線の音声信号にデータを重畳させている場合
 - ・ スプリッタで分離していても配線状況が悪い場合

IP 電話に関するご注意

- ご使用になる電話機は端末審査協会適合マーク「㊤」または「㊦」がついているものをご使用ください。本商品の電話機ポートは擬似的にアナログ電話回線と同等の環境を作っています。実際のアナログ電話回線とは異なるので通信機器によっては使用できない場合があります。また、本商品の電話機ポートには電話機のブランチ接続はできません。

その他のご注意

- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします。重要なデータは元データと照合してください。

トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。
該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、本商品を初期化し（☛「つなぎかたガイド」または「再設定ガイド（機種によっては添付されません）」参照）、初めから設定し直してみてください。初期化を行うと本商品のすべての設定が消去されますのでご注意ください。なお、初期化を行う前に、現在の設定内容を保存しておくことができます。（☛「機能詳細ガイド」参照）

- ・ 設置に関するトラブル（☛ 下記）
- ・ ユーティリティに関するトラブル（☛P18）
- ・ 子機に関するトラブル（☛P18）
- ・ ご利用開始後のトラブル（☛P23）
- ・ 添付のCD-ROMに関するトラブル（☛P24）
- ・ パソコンのネットワークを設定する（☛P25）
- ・ JavaScript® の設定を確認する（☛P30）

設置に関するトラブル

どこまで設置、設定できているのかをご確認のうえ、トラブルに対する原因と対策をご覧ください。

本商品前面の POWER ランプは点灯していますか？ → NG (a 参照 ☛P13)

↓ OK

本商品前面の ADSL ランプは点灯していますか？ → NG (b 参照 ☛P13)

↓ OK

本商品背面の ETHERNET ポート状態表示 LED は点灯していますか？ → NG (c 参照 ☛P13)

↓ OK

パソコンのネットワークの設定はできていますか？ → NG (☛P25 参照)

↓ OK

WWW ブラウザにて設定画面が表示されますか？ → NG (d 参照 ☛P14)

↓ OK

クイック設定 Web で設定登録は済みしましたか？ → NG (e 参照 ☛P15)

↓ OK

設定後、本商品前面の PPP ランプが点灯していますか？ → NG (f 参照 ☛P15)

↓ OK

インターネットに接続できましたか？ → NG (g 参照 ☛P16)

↓ OK

本商品前面の VoIP ランプが緑点灯していますか？ → NG (h 参照 ☛P17)

↓ OK

IP 電話は使えますか？ → NG (i 参照 ☛P17)

a.本商品前面の POWER ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
POWER ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● AC アダプタ（電源プラグ）が壁のコンセントまたは本商品背面の電源ジャックから外れていないか確認してください。 ● AC アダプタ（電源プラグ）がパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源コンセントに直接接続してください。（パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。） ● AC アダプタ（電源プラグ）が破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに AC アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜き、別紙に示す修理持ち込み先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。

b.本商品前面の ADSL ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
ADSL ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● ADSL 回線の開通工事が完了していないことが考えられます。ADSL 接続事業者に開通工事が完了しているか確認してください。 ● ADSL 回線からスプリッタとの間に電話機は接続できません。「つなぎかたガイド」に従って接続をやり直してください。 ● セキュリティアダプタやガス検知器などが接続されている場合は、ADSL 回線と併用できない場合があります。詳しくは、管理会社、住宅管理会社にお問い合わせください。 ● お客様の設置場所が NTT 局舎から離れている場合は、お使いになれないことがあります。 ● 回線種別がタイプ 1 をご利用の場合、本商品背面の ADSL 回線ポートとスプリッタの MODEM ポートが ADSL 回線ケーブルで接続されていることを確認してください。



ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

c.本商品背面の ETHERNET ポート状態表示 LED が点灯しない


症 状	原因と対策
背面の ETHERNET ポート状態表示 LED が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。 ● LAN ボードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。 ● ETHERNET ケーブルが本商品の ETHERNET ポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ● 「つなぎかたガイド」の「接続して電源を入れよう」を参照して配線の確認をしてください。また、パソコンが LAN カード/LAN ボードを認識しているかを確認してください。



各パソコンメーカーもしくは販売店へお問い合わせください。

d.WWW ブラウザで設定画面が表示されない

症 状	原因と対策
<p>WWW ブラウザ画面のアドレスに「http://web.setup/」と入力してもクイック設定 Web が表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 代わりに IP アドレスを入れても表示できません。工場出荷時の場合の IP アドレスは「http://192.168.0.1/」です。IP アドレスを変更している場合は、変更した値を入力してください。 ● お使いのパソコンにプロキシの設定をしていませんか。→プロキシの設定をしている場合、受付が拒否されます。Internet Explorer の場合以下の設定を行ってください。 ① [ツール] - [インターネットオプション] - [接続] - [LAN の設定] の順にクリックする ② [プロキシサーバーを使用する] の [詳細] をクリックして、例外に「web.setup」を入力する ● お使いのパソコンにファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがインストールされている場合に、設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合がありますので、ソフトをいったん停止してください。
<p>ダイヤルアップ接続のウィンドウが開いてしまう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● WWW ブラウザの接続設定が、「ダイヤルしない」の設定になっていない。 →パソコンの「インターネットのプロパティ」の [接続] で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。(●P25 「パソコンのネットワークを設定する」参照)
<p>クイック設定 Web 画面が開けない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 複数固定 IP サービスをご利用の場合、グローバル IP アドレスを割りつけたパソコンから本商品を設定する際「http://web.setup/」と入力してもクイック設定 Web 画面は開きません。WWW ブラウザのアドレスに、接続事業者またはプロバイダから割りあてられた本商品のグローバル IP アドレス (例えば http://200.200.200.1/) を入力してください。 ● ETHERNET ポートにパソコンを接続している場合は、IP アドレスの取得ができていないことが考えられます。パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してみてください。(●P25 「パソコンのネットワークを設定する」参照)

 各パソコンメーカーへお問い合わせください。

e.クイック設定 Web の操作ができない

症 状	原因と対策
インターネットの接続設定でエラーが表示されるまたは、クイック設定 Web 操作が正常にできない	<ul style="list-style-type: none"> ●クイック設定 Web をお使いになるときは WWW ブラウザの設定で JavaScript® が有効になっている必要があります。JavaScript® の設定を確認してください。(●P30「JavaScript® の設定を確認する」)
管理者パスワードを忘れてしまった	<ul style="list-style-type: none"> ●本商品を初期化して工場出荷状態に戻して再設定してください。(●「つなぎかたガイド」または「再設定ガイド(機種によっては添付されません)」)。 →この場合、設定した値はすべて初期値に戻ってしまいます。ただし、クイック設定 Web の「メンテナンス」-「設定値の保存&復元」で以前の設定値をファイルに保存してあると、簡単に復旧させることができます。(●機能詳細ガイド) ※設定変更する場合は設定値を保存しておくことをお勧めします。
「設定」ボタンを押しても、状態が反映されない	<ul style="list-style-type: none"> ●登録ボタンを押していない。 →各設定項目において、設定ボタンを押しても状態は反映されません。 左側フレーム内の「登録」ボタンを押し、本商品を再起動する必要があります。
「登録」ボタンを押した後に、「ページを表示できません」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ●本商品が再起動しているためです。 →「登録」ボタンを押すと、本商品が再起動するため、「ページが表示できません」と表示されますが、異常ではありません。WWW ブラウザを終了し、再度、WWW ブラウザを起動してください。
本商品のバージョンを確認したい	<ul style="list-style-type: none"> ●クイック設定 Web で確認することができます。「情報」の「現在の状態」の「ファームウェアバージョン」で確認します。
バージョンアップに失敗して、本商品の POWER ランプが橙点灯または赤点滅している	<ul style="list-style-type: none"> ●フラッシュ ROM に書かれているプログラム(ファームウェア)が消えています。 →別紙に示す修理持ち込み先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。

f.本商品前面の PPP ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
PPP ランプが点灯しない (PPP ランプが点滅し続けている)	<ul style="list-style-type: none"> ●プロバイダから送られている ID もしくはパスワードがであることを確認してください。 ●ユーザー名とパスワードが間違っている。 →ADSL インターネット接続のユーザー名は、「*****@xxxxxx.ne.jp」(例)のように@以下のプロバイダのアドレスまですべて入力するのが一般的です。プロバイダからのユーザー名とパスワードを再確認して正しく設定してください。



ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

g.インターネットに接続できない

症 状	原因と対策
ADSL (PPPoE) 接続できない	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows® XP の PPPoE 機能を使用していませんか。 → パソコンの PPPoE 機能を使用すると ADSL サービスによっては、パソコンを 1 台しか接続できません。複数のパソコンを同時に接続できる ADSL サービスを契約せずに、同時に 2 台以上接続したい場合は、Windows® XP の PPPoE 機能の使用は止めて、再度、本商品を設定し直してください。
接続に失敗する	<ul style="list-style-type: none"> ● お客様の設置場所が NTT 局舎から離れている場合は、お使いにできないことがあります。 ● セキュリティアダプタやガス検針器などが接続されている場合は、ADSL と併用できないことがあります。詳しくは、回線接続事業者、管理会社、住宅管理会社などへお問い合わせください。 ● 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。
ダイヤルアップ接続のウィンドウが開いてくる	<ul style="list-style-type: none"> ● WWW ブラウザの設定が、LAN 接続の設定になっていない。 → パソコンの「インターネットのプロパティ」の「接続」で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。 (「つなぎかたガイド」の「パソコンのネットワークを設定しよう」を参照して確認してください。) ● メールソフトの設定が、LAN 接続の設定になっていない。 → LAN 接続の設定になっていることを確認してください。
インターネット接続中に回線が切断される	<ul style="list-style-type: none"> ● 無通信監視タイマで自動切断される場合があります。 無通信監視タイマはクイック設定 Web の「接続先設定」の「接続先の切断」で設定できます。
ホームページが開けない	<ul style="list-style-type: none"> ● DNS サーバアドレスが間違っている。 → 自動取得できないプロバイダの場合は、プロバイダから指定された DNS サーバアドレスをプロバイダからの情報に従って「クイック設定 Web」画面の「接続先設定」のネームサーバ (DNS サーバ) アドレスの欄に入力してください。



ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

h.本商品前面のVoIPランプが緑点灯しない

症状	原因と対策
電話機を利用していない状態で 消灯している	IP電話の登録がされていません。 契約内容に従って、IP電話機能の設定を行ってください。詳細は本商品に添付の「つなぎかたガイド」をご覧ください。また、インターネットに接続できているか確認してください。
電話機を利用していない状態で 赤点灯している	IP電話利用不可の状態です。 IP電話機能の設定内容を確認してください。また、インターネットに接続できているか確認してください。
電話機を利用していない状態で 橙点灯している	クイック設定 Web で「IP電話利用停止」が設定されています。 →クイック設定 Web の「情報」→「電話の状態と状態の変更」で「IP電話利用開始」をクリックしてください。

 ご契約の IP 電話接続事業者（プロバイダ等）へお問い合わせください。

i.IP電話が使えない

症状	原因と対策
IP電話が使えない	本商品背面の ADSL 回線ポートとスプリッタの MODEM ポートが ADSL 回線ケーブルで接続されていることを確認してください。詳細は、添付の「つなぎかたガイド」をご覧ください。
ファクス通信ができない	ファクス通信に必要な帯域が取れていません。 →加入電話回線（NTT 等）で発信し、使用してください。 操作方法については、「IP電話使いかたガイド」または IP 電話接続事業者（プロバイダ等）より案内される資料（「IP 電話ご利用ガイド」など）を参照してください。
加入電話（NTT 等）で電話がかけられない	●電話回線モードの設定が正しくない場合があります。 →本商品では、電源を入れたときに回線種別を自動認識（初期値）しますので、必ず回線を先に差してから、電源を入れてください。

 ご契約の IP 電話接続事業者（プロバイダ等）へお問い合わせください。

ユーティリティに関するトラブル ※ WARPSTAR ユーティリティ (CD-ROM) が添付されている機種のみ

●らくらくウィザードに関する問題

症 状	原因と対策
Windows® XP/2000 Professional で、らくらくウィザードがインストールできない	<ul style="list-style-type: none"> ● Administrator 権限のあるユーザでログオンしていない。 → 「Administrator」 権限のあるユーザでログオンしてください。「Administrator」 権限のないユーザではインストールができません。
らくらくウィザードのメニューボタンに押せないものがある	<ul style="list-style-type: none"> ● 本商品の電源が入っていない。 → 本商品の電源が入っているか確認してください。 ● インストール時の設定が完了されていない場合は、一部のボタンは使えません。 ドライバのインストールが正しく行われていない場合は、最初に「ドライバのアンインストール」を実行して古いドライバを削除してから、らくらくウィザードを起動してドライバのインストールと基本の設定をやり直してください。

子機に関するトラブル

※無線 LAN 対応機種のみ

症 状	原因と対策
ネットワーク名を忘れてしまった	<ul style="list-style-type: none"> ● 有線 LAN (ETHERNET ポート) のパソコンから、クイック設定 Web の [詳細設定] - [無線 LAN 側設定] で確認してください。 ● サテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「プロパティ」の「ネットワーク一覧」で、「スキャン」をクリックして親機を検索してください。ネットワーク名とアクセスポイント名で本体を識別できます。
データ保護設定 (暗号化) のキーを忘れてしまった	<ul style="list-style-type: none"> ● ETHERNET ポートに接続したパソコンから、クイック設定 Web の [詳細設定] - [無線 LAN 側設定] で確認してください。
親機に接続できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機 (本商品) の電源が入っているか、確認してください。 ● 親機 (本商品) の拡張カードスロットに無線 LAN カードが入っているか、確認してください。 ● 親機 (本商品) との距離が離れすぎているか、確認してください。 ● 子機のランプのつき方を確認してください。 消灯している場合は、子機が親機を正しく認識していません。親機との通信の設定をやり直してください。 ● ネットワーク名 (ESS-ID) があっているか、確認してください。 親機 (本商品) の設定値は、クイック設定 Web の [詳細設定] - [無線 LAN 側設定] 内の「アクセスポイント設定」で確認できます。 ※ 親機 (本商品) の出荷時設定は、 WARPSTAR-XXXXXX です。 (XXXXXX は MAC アドレスの下 6 桁) ● 暗号化を有効にしている場合は、親機と暗号キーが一致しているか、確認してください。 ● 通信モードがあっているか、確認してください。 親機との通信は「アクセスポイント通信」で使用します。 ※ 通信モードは、サテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択して、「ネットワーク一覧」で「ネットワーク名」をクリックし、「設定」をクリックして確認します。 ● コードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信がされる場合があります。お互いを数メートル以上離してお使いください。

症 状	原因と対策
サテライトマネージャは使える状態（青表示）になるが親機に接続できない	<ul style="list-style-type: none"> ● データ保護（暗号化）を有効にしている場合は、親機と暗号化キー、暗号化強度が一致しているか確認してください。 ● Windows® XPをご利用の場合は、[Windows® XPのワイヤレスネットワークの設定を無効にする] 設定になっていることを確認してください。
サテライトマネージャの「ネットワークの参照」で親機が見つからない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電波状態により、「ネットワークの参照」で親機の電波を検出できない場合があります。このような場合は、「新規登録」で直接ネットワーク名（ESS-ID）を入力して検索し直してください。 ● クイック設定 Web の [詳細設定] - [無線 LAN 側設定] の「子機の接続制限」で「ESS-ID ステルス機能」を「使用する」に設定している場合は、「ネットワークの参照」に回答しません。「新規登録」で直接ネットワーク名（ESS-ID）を入力するか、ETHERNET 接続のパソコンから「子機の接続制限」で「ESS-ID ステルス機能」を「使用する」のチェックをはずして「ネットワークの参照」で検索してください。 ● 子機のドライバが正常に組み込まれていないことが考えられます。ドライバをいったんアンインストールしたあと、再度インストールしてみてください。 ● ETHERNET インタフェースを搭載したパソコンの場合、LAN カードおよび LAN ボードの機能を停止させないと、子機のドライバが正しくインストールされない場合があります。LAN カードおよび LAN ボードの機能を停止させてから、設定を行ってください。
らくらくウィザードで「WARPSTAR ベース（親機）との通信が確立されていません」または「WARPSTAR に接続できませんでした」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機との接続ができていません。「親機に接続できない」(P18)を確認してください。
親機と子機の電波状態が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ● 電波の届く範囲まで子機を移動したり、親機と子機の向きを変えたりして電波状態を確認してください。
「パソコン間通信」で通信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 通信モードを「パソコン間通信」でご使用の場合は、[チャンネル番号] が一致しているか、確認してください。 ● WL54AG で「パソコン間通信」を行う場合は、[無線動作モード] の「802.11a/802.11b」を選択してください。 ※ [チャンネル番号]、[無線動作モード] の確認は、サテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択して、「ネットワーク一覧」で「ネットワーク名」をクリックし、[設定] をクリックして確認します。

症 状	原因と対策
<p>Windows® XPの [ワイヤレスネットワーク] の設定で、通知領域に「ワイヤレスネットワーク接続」のバルーンが表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● バルーンは一度表示されると消えてしまう場合があります。その場合は、ワイヤレスネットワーク接続のアイコンを右クリックして、「利用できるワイヤレスネットワークの表示」をクリックすると、設定を行うことができます。 ● 子機のドライバが正しくインストールされていない場合があります。次の手順でいったんドライバを削除してから、もう一度ドライバをインストールしてください。 <ol style="list-style-type: none"> ① らくらくウィザードの「各種ドライバの設定と削除」をクリックする ② 「各種ドライバのアンインストール」をクリックする ③ 画面の指示に従って、アンインストールを行う ④ らくらくウィザードの「各種ドライバの設定と削除」－「各種ドライバのインストール」をクリックする ⑤ 画面の指示に従ってドライバをインストールする
<p>らくらくウィザードの「システムの状態」で、[サテライト(WL54AG)ドライバ] が「正しくインストールされていない」と表示される</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 子機のドライバが正しくインストールされていない場合があります。次の手順でいったんドライバを削除してから、もう一度ドライバをインストールしてください。 <ol style="list-style-type: none"> ① らくらくウィザードの「各種ドライバの設定と削除」をクリックする ② 「各種ドライバのアンインストール」をクリックする ③ 画面の指示に従って、アンインストールを行う ④ らくらくウィザードの「各種ドライバの設定と削除」－「各種ドライバのインストール」をクリックする ⑤ 画面の指示に従ってドライバをインストールする ● 上記の手順でも正しくインストールされていない場合は、次の手順で再インストールしてください。 <p>< Windows® XP の場合 ></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 添付の CD-ROM (WARPSTAR ユーティリティ) をパソコンにセットする しばらくすると画面が表示されるので、<input checked="" type="checkbox"/> をクリックして（機種によっては [終了] をクリックして）閉じる ② [スタート]－[コントロールパネル] をクリックする ③ [パフォーマンスとメンテナンス] をクリックする ④ [システム] アイコンをダブルクリックする ⑤ [ハードウェア] タブをクリックする ⑥ [デバイスマネージャ] をクリックする ⑦ [ネットワークアダプタ] をダブルクリックする ⑧ [NEC AtermWL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapter] を右クリックし、[プロパティ] を表示する ⑨ [ドライバ] タブで [ドライバの更新] をクリックする ⑩ 次の手順で再インストールを行う <ol style="list-style-type: none"> a. 「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択し、[次へ] をクリックする b. 「次の場所で最適のドライバを検索する」と「次の場所を含める」にチェックし、[参照] をクリックする c. CD-ROM ドライブから [Drv]－[WinXP] を選択し、[OK] をクリックする d. [次へ] をクリックする e. [続行] をクリックする f. インストールが完了したら、[完了] をクリックする ⑪ CD-ROM を取り出す ⑫ WL54AG のドライバのインストールを確認する <ol style="list-style-type: none"> a. [スタート]－[マイコンピュータ]－[システム情報を表示する] をクリックする b. [ハードウェア] タブをクリックする c. [デバイスマネージャ] をクリックする d. [ネットワークアダプタ] をダブルクリックする e. [NEC AtermWL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapter] が表示されていることを確認する

症 状	原因と対策
<p>らくらくウィザードの「システムの状態」で、[サテライト(WL54AG)ドライバ] が「正しくインストールされていない」と表示される</p>	<p>< Windows® 2000 Professional の場合 ></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 添付のCD-ROM (WARPSTAR ユーティリティ) をパソコンにセットする しばらくすると画面が表示されるので、<input checked="" type="checkbox"/> をクリックして (機種によっては [終了] をクリックして) 閉じる ② [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする ③ [システム] アイコンをダブルクリックする ④ [ハードウェア] タブをクリックする ⑤ [デバイスマネージャ] をクリックする ⑥ [ネットワークアダプタ] をダブルクリックする ⑦ [NEC AtermWL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapter] を右クリックし、[プロパティ] を表示する ⑧ [ドライバ] タブで [ドライバの更新] をクリックする ⑨ 次の手順で再インストールを行う <ol style="list-style-type: none"> a. [次へ] をクリックする b. [デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] をクリックし、[次へ] をクリックする c. [場所を指定] をチェックし、[次へ] をクリックする d. [参照] をクリックする e. CD-ROM内の「Drv」 - 「Win2000」フォルダを選択し、[開く] をクリックする f. [OK] をクリックする g. [次へ] をクリックする h. 「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されたときは [はい] をクリックする i. インストールが完了したら [完了] をクリックする ⑩ CD-ROM を取り出す ⑪ WL54AGのドライバのインストールを確認する <ol style="list-style-type: none"> a. [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする b. [システム] アイコンをダブルクリックする c. [ハードウェア] タブをクリックする d. [デバイスマネージャ] をクリックする e. [ネットワークアダプタ] をダブルクリックする f. [NEC AtermWL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapter] が表示されていることを確認する

症 状	原因と対策
<p>らくらくウィザードの「システムの状態」で、「サテライト(WL54AG)ドライバ」が「正しくインストールされていない」と表示される</p>	<p>< Windows® Me の場合 ></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 添付のCD-ROM (WARPSTAR ユーティリティ) をパソコンにセットする しばらくすると表示される画面を閉じて終了させる ② [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする ③ [システム] アイコンをダブルクリックする ④ [デバイスマネージャ] タブをクリックする ⑤ [ネットワークアダプタ] をダブルクリックする ⑥ [NEC AtermWL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapter] を右クリックし、[プロパティ] を表示する ⑦ [ドライバ] タブで [ドライバの更新] をクリックする ⑧ 次の手順で再インストールを行う <ol style="list-style-type: none"> a. [ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)] をクリックし、[次へ] をクリックする b. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] と [検索場所の指定] にチェックし、[参照] をクリックする c. CD-ROM 内の [Drv] - [WinMe] フォルダを選択し、[OK] をクリックする d. [次へ] をクリックする e. [次へ] をクリックする f. インストールが完了したら [完了] をクリックし、画面の指示に従ってパソコンを再起動させる ⑨ CD-ROM を取り出す ⑩ WL54AG のドライバのインストールを確認する <ol style="list-style-type: none"> a. [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする b. [システム] アイコンをダブルクリックする c. [デバイスマネージャ] をクリックする d. [ネットワークアダプタ] をダブルクリックする e. [NEC AtermWL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapter] が表示されていることを確認する
<p>らくらくウィザードの「システムの状態」で、「WARPSTAR ベースとの接続状態」が「確立されていません」と表示される</p>	<p>● 親機との接続ができていません。「親機に接続できない」(P18)を確認してください。</p>
<p>無線状態が良好なのに、通信できない</p>	<p>● 固定 IP アドレスでお使いの場合は、親機と子機に接続しているパソコンのネットワーク体系を一致させてください。 例：親機が 192.168.0.1 のとき、子機は 192.168.0.X</p>
<p>無線状態が良好なのに、速度がでない</p>	<p>● 近くに隣接する無線チャンネルを使っている場合は、無線チャンネルを確認して、別のチャンネルに変更してください。 ● 親機と子機が近すぎる場合は、親機と子機を 1m 以上離してください。 また、サテライトマネージャの設定画面で「送信出力」を下げてみてください。ただし、その場合は、遠くにある子機から接続しにくくなります。</p>
<p>AV サーバなどのストリーミングをしていると画像が乱れたり音が飛び</p>	<p>● サテライトマネージャの設定で「ストリーミングモード」が「自動」のときに、画像の乱れや音声の途切れなどが発生する場合は、「ON」に設定してください。 ● AV サーバのレートを低品質に下げてください。 ● 無線状態が悪い場合は、電波状態が良好となる場所に移動させてください。</p>

ご利用開始後のトラブル

症 状	原因と対策
<p>使用可能状態において突然「IP アドレス 192.168.0.xxx は、ハードウェアのアドレスが...と競合していることが検出されました。」というアドレス競合に関するエラーが表示された</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [OK] をクリックして次の手順で IP アドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、もう一台のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンで下記の手順を行って IP アドレスを再取得してください。 【IP アドレスの再取得】 < Windows® XP の場合 > ① [スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] をクリックする ② ipconfig /renew を入力して [Enter] キーを押す ③ IP アドレス (IP Address) が「192.168.0.xxx」になることを確認する < Windows® 2000 Professional の場合 > ① [スタート] - [プログラム] - [コマンドプロンプト] をクリックする ② ipconfig /renew を入力して [Enter] キーを押す ③ IP アドレス (IP Address) が「192.168.0.xxx」になることを確認する < Windows® Me/98SE/98 の場合 > ① [スタート] - [ファイル名を指定して実行] をクリックする ② winipcfg を入力して [OK] をクリックする ③ Ethernet アダプタ情報のプルダウンウィンドウから使用しているアダプタ名を選択する ④ [解放] をクリックして、IP アドレスが「0.0.0.0」になることを確認する 「IP アドレスはすでに解放しています」と表示されたときは、[OK] をクリックして⑤へ進んでください。 ⑤ [書き換え] をクリックして、IP アドレスが「192.168.0.xxx」になることを確認する
<p>前回はできたのにインターネット接続ができない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。 →電源を切ったあとは、10 秒以上の間隔を空けてから電源を入れてください。 ● パソコンに IP アドレスが自動取得されていません。 →IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に電源が立ち上がって装置内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で取得してください。 <ul style="list-style-type: none"> a. パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れる。(起動後、上記を参照して再度パソコンの IP アドレスを確認する。) b. 上記の【IP アドレスの再取得】を行う。
<p>本商品が正常に動作しないが、原因がわからない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定に誤りがある場合があります。どうしても動作しない場合は、本商品を初期化して工場出荷時の状態に戻し、最初から設定し直してください。(●「つなぎかたガイド」または「再設定ガイド(機種によっては添付されません)」参照)

添付のCD-ROMに関するトラブル ※ WARPSTAR ユーティリティが添付されている機種のみ



症 状	原因と対策
<p>CD-ROM セット直後に表示される画面を表示したくない</p>	<p>CD-ROM をセットすると、画面が表示されるように設定されています。</p> <p>→表示したくない場合は、以下のいずれかの方法でメニューを消してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 不要な場合は <input checked="" type="checkbox"/> をクリックします。(機種によっては [終了] をクリックします。) ● Windows® XP/2000 Professional の場合、Shift キーを押しながら CD-ROM をセットします。 ● Windows® Me の場合、CD-ROM を入れたときに最初の画面が表示されないようにできます (ただし、本商品だけでなく、ほかの CD-ROM でも表示されなくなります)。 <ol style="list-style-type: none"> ① [コントロールパネル] の [システム] をダブルクリックする ② [デバイスマネージャ] タブの [CD-ROM] をダブルクリックする ③ 使用する CD-ROM ドライブをクリックし、[プロパティ] をクリックする ④ [設定] タブをクリックする ⑤ [オプション] の [自動挿入] または [挿入の自動通知] のチェックをはずす ⑥ [OK] をクリックし、Windows® Me を再起動する

パソコンのネットワークを設定する

パソコンのネットワークの設定は以下の方法で設定します。

※ OS が Windows® の場合、インターネットオプションの [LAN 設定] でプロキシサーバーを使用する設定になっていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

Windows® XP の場合

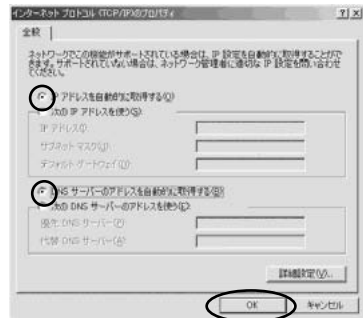
- 1 [スタート] - [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする
- 3 [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 4 [全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- 5 [IP アドレスを自動的に取得する] と [DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択して [OK] をクリックする

- 6 [OK] または [閉じる] をクリックする
- 7 [戻る] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] 画面の [インターネットオプション] をクリックする
- 8 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、[ダイヤルしない] を選択する

- 9 [OK] をクリックする

Windows® 2000 Professional の場合

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワークとダイヤルアップ接続] をダブルクリックする
- 3 [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 4 リストの [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする



- 5 [IP アドレスを自動的に取得する] と [DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択して [OK] をクリックする



- 6 [OK] をクリックする

- 7 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択し、[インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする

(次ページに続く)

- 8 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、[ダイヤルしない] を選択する



- 9 [OK] をクリックする

Windows® Me/98SE/98 の場合

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する

- 2 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックする

- 3 リストの [TCP/IP -> お使いの LAN カード (またはお使いの LAN ボード)] を選択し、[プロパティ] をクリックする



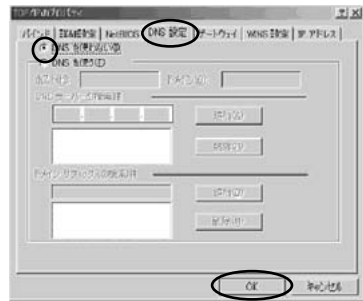
- 4 [IP アドレス] タブをクリックし、[IP アドレスを自動的に取得] を選択する



5 [ゲートウェイ] タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する



6 [DNS 設定] をクリックし、[DNS を使わない] を選択して [OK] をクリックする



7 [OK] をクリックする

8 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する

9 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択し、[インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする

10 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、[ダイヤルしない] を選択する

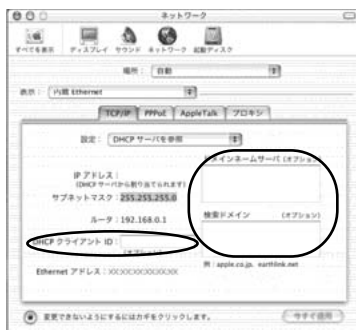


11 [OK] をクリックする

Mac OS X の場合

以下は、Mac OS X 10.2 の例です。

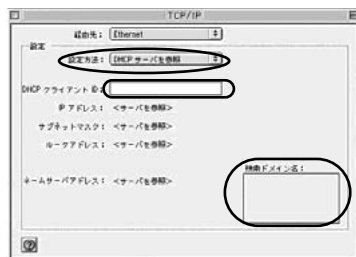
- 1 アップルメニューの [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択する
- 2 [表示] を [内蔵 Ethernet] にし、[TCP/IP] タブをクリックして [設定] を [DHCP サーバを参照] にする
- 3 [DHCP クライアント ID] と [ドメインネームサーバ] [検索ドメイン] を空白にする



- 4 [今すぐ適用] をクリックし、ウィンドウを閉じる

Mac OS 9.x/8.x の場合

- 1 アップルメニューの [コントロールパネル] の [TCP/IP] を開く
- 2 [経路先] を [Ethernet] にする
- 3 [設定方法] を [DHCP サーバを参照] にし、[DHCP クライアント ID] と [検索ドメイン名] を空白にして、ウィンドウを閉じる



- 4 確認のダイアログが表示されたら [保存] をクリックする

JavaScript[®] の設定を確認する

WWW ブラウザ(クイック設定 Web)で設定を行うには JavaScript[®] の設定を有効にする必要があります。
 ※WWW ブラウザの設定でセキュリティを「高」に設定した場合、本商品の管理者パスワードの設定ができないことがあります。設定できない場合は、以下の手順で JavaScript[®] を「有効にする」に設定してください。

Internet Explorer の場合

Windows[®] XP の場合 (Internet Explorer のバージョン 6.0 の例です。)

1 [スタート] - [コントロールパネル] - [クラシック表示に切り替える] - [インターネットオプション] をダブルクリックする

2 [セキュリティ] タブをクリックし、[信頼済みサイト] をクリックする

3 [サイト] をクリックする

4 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする] のチェックをはずす

5 [次の Web サイトをゾーンに追加する] に [http://web.setup/] を入力し [追加] をクリックし、[OK] をクリックする

※ IP アドレス (工場出荷時は 192.168.0.1) を入力して設定画面をひらく場合には、「192.168.0.1」(または設定した IP アドレス) と入力します。

6 [OK] をクリックする



7 [レベルのカスタマイズ] をクリックし、下向き▼ (矢印) をクリックし、画面をスクロールする

8 [アクティブ スクリプト] を [有効にする] に変更し、[OK] をクリックする



9 [適用] をクリックする

10 [OK] をクリックする

Mac OS X の場合 (Internet Explorer のバージョン 5.1 の例です。)

1 インターネットエクスプローラを起動してメニューバーの [Explorer] から [環境設定] をクリックする

2 [Web ブラウザ] から [セキュリティゾーン] をクリックする

3 [ゾーン] から [信頼済みサイトゾーン] をクリックする

4 [サイトの追加] をクリックする



5 [追加] をクリックする

6 [http://web.setup/] と入力する

※ IP アドレス (工場出荷時は 192.168.0.1) を入力して設定画面をひらく場合には、
「192.168.0.1」(または設定した IP アドレス) と入力します。

7 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする] のチェックをはずす

8 [Web ブラウザ] から [Web コンテンツ] をクリックする

9 [アクティブコンテンツ] で、[スクリプトを有効にする] にチェックを入れる

10 [OK] をクリックし、メニューバーの [Explorer] から [Explorer 終了] をクリックする

※ WWW ブラウザ (Internet Explorer) を一度終了させないと、設定は反映されません。

Netscape® の場合

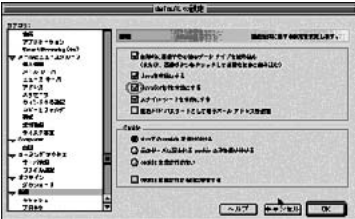
Windows® XPの場合 (Netscape® のバージョン 7.0 の例です。)

- 1 Netscape® を起動する
- 2 メニューバーから [編集] - [設定] をクリックする
- 3 [カテゴリ] の中から [詳細] - [スクリプトとプラグイン] をクリックする
- 4 [JavaScript を有効にする] の [Navigator] にチェックを入れる
- 5 [OK] をクリックする



Mac OS Xの場合 (Netscape® のバージョン 6.0 の例です。)

- 1 Netscape® を起動する
- 2 メニューバーから [編集] - [設定] をクリックする
- 3 [カテゴリ] の中から [詳細] をクリックする
- 4 [JavaScript を有効にする] にチェックを入れる
- 5 [OK] をクリックし、メニューバーの [Netscape] から [Netscape を終了] をクリックする



※アプリケーションを一度終了させないと、設定は登録されません。

確認シート

インフォメーションセンターにお問い合わせの際には、あらかじめ以下の確認シートにご記入のうえ、お問い合わせください。

● ADSL サービス お客様宅内環境確認シート

■お客様情報	
●お客様氏名	●ADSL 認証 ID @
●ご契約番号	
●ご契約プロバイダ名	●回線種別 タイプ1・タイプ2
●機種名（本体側面の主銘板（シール）に記載されています。）	
■他 ADSL 接続事業者への契約状況（以前に申し込みをされた場合も含めてご記入ください）	
1.なし 2.あり（ADSL 事業者名： 契約時期： 年 月頃）	
■パソコン環境	
●コンピュータ環境 1.メーカー製 メーカー名（ ）型番（ ） 2.自作機	
●ご利用 OS 1.Windows® XP 2.Windows® 2000 Professional 3.Windows® Me 4.Windows® 98SE（Second Edition） 5.Windows® 98 6.Mac OS（Ver. ） 7.その他	
●インターネット関連ソフトウェア（利用しているものに○をつけてください） a.ウイルス対策ソフト（製品名： ） b.ファイアウォールソフト（製品名： ） c.インターネット表示高速化ソフト（製品名： ）	
●周辺機器の有無 1.なし 2.あり（機器名等： ）	
■LAN 環境	
●ご利用の LAN アダプター名	●ハブを利用して複数台の PC を接続していますか？ 1.1台のみ 2.複数台を接続（ ）台
●ハブ、ブロードバンドルータ（BR）、無線 LAN の使用 1.なし 2.あり 種類：（ハブ・BR・無線 LAN） 製品名（ ）	

■ご自宅・周辺環境		
● 住居形態		
1.一軒家 () 階建 2.集合住宅 (アパート・マンション・公団住宅) () 階		
● 周辺環境 (ご自宅のお近くにある該当するものすべてに○をつけてください)		
1.鉄道 2.高速・高架道路 3.大きな河川・湖 4.高圧送電線		
5.電波塔・アンテナ 6.放送局 7.工場 8.空港		
9.自衛隊・米軍基地 10.その他 ()		
● 宅内環境 (本商品設置周辺の電源を利用している状況を確認してください)		
a.本商品の1 m以内にノイズ源がある (冷蔵庫、電子レンジ、TV、ステレオなど)	はい・いいえ	
b.本商品をPCの上に乗せている	はい・いいえ	
c.本商品の電源をタコ足配線とっている	はい・いいえ	
d.本商品の周囲に電源タップがある	はい・いいえ	
e.その他		
■電話回線状況		
● モジュラージャック個数 (電話機のさしこみ口) () 個 ※複数ある場合、すべてのモジュラージャックで接続確認してください。他のモジュラージャックに通信機器等は接続しないでください。	● PBX 交換器 (ホームテレフォン、ビジネスフォン等) なし・あり	● ファクス専用機 なし・あり
● 電話回線を併用するサービスの有無 (以下の中で、現在宅内にあるものすべてに○をつけてください)		
1.テレフォンアダプタ (KDDI、日本テレコムなど)		
2.ドアホン (インターフォンと電話機が電話回線を共有)		
3.ホームセキュリティ (セコム、SOK など) 4.ガス警報機・検針器		
5.火災報知器 6.CATV、CS 放送 (SKY PerfecTV! など)		
7.その他 ()		
● 宅内配線図		
ご自宅内の配線の長さをご記入ください。		
■ 電話回線共用タイプ (タイプ1) の場合		
・モジュラージャックからスプリッタまでの距離 → () m		
・スプリッタから本商品までの距離 → () m		
・本商品から電話機/ファクスまでの距離 → () m		
・本商品からパソコンまでの距離 → () m		
■ ADSL 回線専用タイプ (タイプ2) の場合		
・モジュラージャックから本商品までの距離 → () m		
・本商品から電話機/ファクスまでの距離 → () m		
・本商品からパソコンまでの距離 → () m		

モジュラージャック スプリッタ

電話機/ファクス 本商品 パソコン

モジュラージャック

電話機/ファクス* 本商品 パソコン

※IP 電話のみのご利用となります。緊急通報 (110 番、118 番、119 番等) はご利用になれません。

ADSL 接続サービス状況確認シートにもご記入をお願いいたします。

● ADSL 接続サービス状況確認シート

ご契約のプロバイダへお問い合わせいただく前に、ご確認・ご記入ください。

■本商品のランプの点灯／点滅状況	
各ランプの機能については「機能詳細ガイド」を参照してください。	
●前面	
POWER	緑点灯・緑点滅・橙点灯・赤点滅・消灯
ADSL	点灯・遅い点滅・速い点滅
PPP	点灯・遅い点滅・速い点滅・消灯
DATA	点灯・消灯
VoIP	緑点灯・緑点滅・緑橙点滅・赤点灯・橙点灯・橙点滅・消灯
●背面	
ETHERNET ポート 状態表示LED	点灯・点滅・消灯
■その他（ハブ、無線 LAN 等で複数台の PC を接続している方のみお答えください）	
● ハブなどを取り除き、1 台のみで接続して状況は改善しましたか？	はい・いいえ
● その他、ご質問等ございましたらご記入ください（お困りになっていること等）。	
ADSL サービスはベストエフォート型（通信品質が保証できない）のサービスです。さまざまな要因で十分な速度がご提供できないこともございます。あらかじめ、ご了承ください。	

お問い合わせ

お問い合わせについて

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」をご参照のうえ、別紙に示すお問い合わせ先にお問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- ADSL など回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約のプロバイダへお願いいたします。
- IP 電話の設定およびご利用に関するお問い合わせは、ご契約いただいた IP 電話接続事業者（プロバイダ等）のお問い合わせ先にご連絡ください。

本商品の輸送時のお取扱いについて

故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する際には、本商品一式（添付品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材に梱包してください。

MEMO

MEMO

お願い

- ・パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- ・ADSLなど回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約いただいたプロバイダへお願いいたします。
- ・IP電話の設定およびご利用に関するお問い合わせは、ご契約いただいたIP電話接続事業者（プロバイダ等）のお問い合わせ先にご連絡ください。

この取扱説明書は、古紙配合率80%の再生紙（表紙・裏表紙を除く）を使用しています。